

全国BCP訓練実施

初動対応力の向上へ 前田道路



前田道路は22日、震度6強、津波2層の地震発生を想定し、初動対応力を高めるため全国BCP訓練を実施した。東京・品川区の本店に

災害対策本部を立上げ、地震発生時の社員および家族の安否確認を携帯電話で確認するとともに、災害協定を結んでいる組織団体と災害復旧対応の協力会社とスムーズな連携がとれるよう訓練を行った。写真。

災害対策本部長の今泉保彦社長は、「我が社は交通インフラの重要な役割を担っている。本日の訓練を通じ、今後の体制強化に向け非常時に役立

てること。また被災した支店に対し、救援物資機材を迅速に支援できる体制を再確認すること」と指示した。

また、東京支店では下田雅樹支店長が「これまでの訓練もあり、各項目においておむね速やかな対応ができた。今後も、東京支店管内で予告無しに訓練を行い、機器の取扱等の練度を高めることにも、日頃からの防災意識を高め、実際に災害が発生した際に円滑に対応ができるように体制を構築していく」と、災害対策担当者呼びかけた。